

貴船神社 奥宮

正派若柳流名取
若柳志寿
地唄舞花崎流家元
花崎社季女

奉納舞

2018年
3月31日「土」

午後2時より本宮にて正式参拝

午後3時より

奥宮にて奉納舞

貴船神社 奥宮

京都市左京区鞍馬貴船町一八〇

奉納舞の御観覧は、

予約不要、無料です

一、地歌

「雪」

若柳志寿

Jiuta Snow Shizu Wakayagi

二、地歌

「滝づくし」

花崎社季女

Jiuta Waterfall Tokiyo Hanasaki

地方 井上満智子 (三絃)・松島弘美 (歌)・大濱邦子 (歌・箏)

Musicians: Machiko Inoue (shamisen), Hiromi Matsushima (song), Kuniko Ohama (song, koto)

Dedication of Dance by Shizu Wakayagi and Tokiyo Hanasaki

March 31, 2018 (Sat) 3 PM at Okumiya in Kifune Shrine

180 Kurama Kibunecho, Sakyo-ku, Kyoto 601-1112, Kyoto Prefecture

It is a free event, and no need of reservations.

貴船神社奥宮 若柳志寿・花崎社季女 奉納舞

2018年3月31日〔土〕

午後2時より本宮にて正式参拝
午後3時より奥宮にて奉納舞

場所 貴船神社奥宮
京都市左京区鞍馬貴船町一八〇

日本舞踊は、大きく、東京の歌舞伎舞踊を中心とする踊りと、京都大阪〔上方〕の座敷舞〔地歌舞〕を中心とする舞いに大別されます。互いに影響を受けながら発展してまいりましたので、重なる部分もございます。このたび奉納させていただきます、若柳志寿〔わかやぎしず〕の流派は、歌舞伎舞踊の流れをくむ正派若柳流、もう一方の花崎社季女〔はなざききよこ〕は、東京の地歌舞を自負しております流派でございます。

継承者の少なくなってきた日本舞踊を、どのようにしたら未来の世代へつなげていくことができるのか。今に生きる舞踊としての、日本舞踊のこれからを見据えるために、古来より、神に捧げる祈りの芸能として発展してまいりました、その舞踊の原点に立ち返ってみようと、流派の異なる二人の舞踊家、そして大阪から馳せ参じてくださる三人の地方ドカタが、奉納のためにより集い、ここ貴船神社は古式ゆかしい奥宮にて、奉納舞を捧げさせていただきます運びとなりました。

演目は、貴船にお祀りされている水の神、高雷神さまにちなみ、「地歌舞」および「地歌舞づくし」とさせていただきますました。

快く奉納にご賛同くださりました貴船神社の皆様、また今日という時と場を、わたしたちとともに共有してくださる皆様様に、心より感謝申し上げます。

【演目】

一、地歌舞 「雪」 若柳志寿

二、地歌舞 「滝づくし」 花崎社季女

地方 井上満智子（三絃）

松島弘美（歌）

大濱邦子（歌・箏）

【解説】

地歌舞 雪

●浮世を捨てたはずの女性が、断ち切れぬ恋の思い出に引き込まれていく内容。雪、鴛、凍る、と冬のイメージで一曲がまとめられ、多くの流派で傘を持つなど、雪が音無く降る夜を演出している。「心も遠き夜半の鐘」の後の合の手は、鐘の音の描写であったが、「雪の手」と称され、雪の降る夜を象徴する合方として他の音曲にもとりいれられている。

地歌舞 滝づくし

●曲は、「松づくし」「扇づくし」「山づくし」などと同様の「づくしもの」で、全国の滝の名所を巧みに詠み込む。摂津の布引の滝、有馬の鼓の滝、箕面の翁が滝、日光の裏見の滝、嵯峨の大堰川、養老の滝などが、掛詞や縁語で綴られるなかに登場する。和歌のレトリックを多用し、歌枕を登場させた、全体に古雅で上品な作品となっている。

【演者】

●若柳志寿 わかやぎしず

日本舞踊の五大流派の一つ、正派若柳流の名取。

京都は岩倉および紫野にて、日本舞踊教室を主宰。

●花崎社季女 はなざききよこ

地唄舞花崎流家元、一般社団法人地唄舞普及協会代表理事

●井上満智子 いのうえまろこ 三絃

大阪南地の芸妓であった上村和歌子に師事、師の相三味線を長く務める。現在は、東西の舞の会にて、地方として活動。

●松島弘美 まつしまひろみ 歌

上村和歌子に師事、現在は東西の舞の会にて、地方として活動。

●大濱邦子 おおはまくにこ 歌・箏

上村和歌子に師事、現在は東西の舞の会にて、地方として活動。



花崎社季女

若柳志寿

井上満智子
松島弘美
大濱邦子

【お問い合わせ先】

若柳志寿

080-3958-1369 / 075-754-8331
shizuwakayagi@yahoo.co.jp